

第2期松本市子ども・子育て支援事業計画（案）に対する  
パブリックコメント実施結果

1 募集期間

令和元年12月14日（土）から令和2年1月13日（月）まで

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページ
- (2) 窓口（行政情報コーナー、各地区地域づくりセンター、保育課、こども育成課、こども福祉課、健康づくり課）

3 実施結果

- (1) 提出件数  
10件（3人）
- (2) 提出方法  
ア ファクシミリ 6件（2人）  
イ 電子メール 4件（1人）
- (3) 意見等の区分

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	0件
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	0件
ウ 参考にする意見	案を修正はしないが、施策等の実施段階で参考とするもの	10件
エ その他	案の内容に関する質問等	0件
計		10件

(4) 意見等の概要及び市の考え方

No.	頁	意見等の概要	市の考え方
1	P28	「放課後児童健全育成事業の関連」に、放課後子ども教室・児童館等施設整備事業とあるが、就労等による留守家庭の児童を対象とした事業と、全ての児童を対象とした事業の違いを明確にしてほしい。	【ウ 参考にする意見】 親の就労等により放課後留守家庭となる児童（小学校に就学）を対象とした事業が「放課後児童健全育成事業」、親の就労等に関係なく、全ての児童（小学校に就学）を対象にした事業が「放課後子ども教室」となります。 今後、各種事業実施の中で、分かりやすく周知していきます。
2	P35	「近年、3歳未満児の保育需要が増大しており対応が急務」とあるが、幹線道路を作るため、既存園舎の敷地を半減させ、運営を圧迫しようとしている松本市の姿勢に矛盾を感じる。	【ウ 参考にする意見】 都市計画道路整備事業等により、保育園運営に影響が及ぶ場合、関係者の理解を得て、安全な保育の環境整備に努めるよう、担当課と協議していきます。

3	P36	<p>待機児童対策のため、小規模保育等の事業者や認可外保育施設の開設等によるハード整備を行うことよりも、将来的な子どもの数の減少を踏まえ、保育所などの既存園の運営を、維持もしくは補助や支援するソフト面での対応が節税となり、実効性もあると思う。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>松本市では、待機児童対策として、ハード対策では、地域ごとの保育ニーズを勘案し、必要な地域への3歳未満児の受入れ枠の確保に取り組んでいます。その一方で、ソフト対策として、保育士を確保するため、保育園業務のICT化や保育業務補助者の配置など、施設整備と合わせて取組みを進めています。</p> <p>御意見のとおり、ハード・ソフト両面からの施策が必要であるとの考えから、本計画を策定しています。</p>
4	P39	<p>つどいの広場については、未就園児だけでなく、入園していても利用したいことはある。就園者と未就園者が交流することで保護者の情報交換などの利点がある。可能であれば妊婦・高齢者等も出入りできる環境が良い。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>利用範囲の拡大や、妊婦・高齢者と交流できる環境については、庁内関係課で行う事業との連携も含めて検討していきます。</p>
5	P47	<p>保育園の一時預かりについては、学校行事等での預かりを、仕事での預かりと同じ扱いにしてほしい。さらなる拡充を。待機児童対策にも。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>就労や緊急時の病気等の預かりを優先しており、学校行事等の私的理由は、受入れに余裕のある場合に、御利用いただいていますので、同じ扱いにすることは現状では困難です。</p> <p>また、保育園の一時預かりは、既に待機児童の受皿の一つとなっており、今後、更なる充実又は改善に取り組んでいきます。</p>
6	P49	<p>病児保育については、小学3年生までしか利用できないが、4年生になったら1人で良いのか。利用する選択ができるよう対象を高学年にも広げてほしい。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>現在、小学4年生以上の病児については、ファミリーサポートセンター事業での預かりを案内しています。</p> <p>利用範囲の拡大については、今後、ニーズ調査結果を踏まえて検討します。</p>
7	P53	<p>多様な主体の参入は、ごく慎重にすべき。特に営利企業の導入を促進することは、本市の子どもの権利を守る理念と矛盾するおそれがある。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>特定教育・保育施設等への民間事業者の参入については、民間事業者の協力も待機児童対策に必要なことと捉えています。</p> <p>なお、参入に当たっては、安全・</p>

			<p>安心な保育の提供を念頭に、十分な協議・相談を行うことにより、保育基準を満たした運営を行うこととしています。</p>
8	P55	<p>子育てに向き合う環境づくりとして、市役所からは文書・口頭の指導ではなく、保育園等の行事に父親が積極的に関わる事例など優良な保育活動を、市が積極的に情報発信することにより、推進する方法もあると思う。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>公立園のみではなく、私立園とも連携して子育て支援の環境づくりを行っています。</p> <p>松本市は、父親の育児参加も重要な取組みと考えており、今後もあらゆる方法で情報発信に努めます。</p>
9	全体	<p>細かい点で松本の子育て支援はより改善ができるところが多いと感じる。</p> <p>アンケート調査は松本市のみである。他市の状況も把握し、より良い支援を行ってほしい。仕事をしていない家庭でも、親族の状況により、支援の必要な家庭はある。単純な調査となっているのではないか。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>本計画のアンケート調査は、市内在住者を対象に、就労、家族介護等、様々な家庭状況を把握するとともに、幼稚園、保育園、認定こども園及び各種子ども・子育て支援事業の利用希望など、詳細に調査を行っています。</p> <p>また、松本市が行う各種事業の内容等については、他市の状況を把握し参考にしながら実施しています。</p> <p>松本市では、今後も更なる子育て支援の拡充を目指し、計画を見直しながら各種施策を進めていきます。</p>
10	全体	<p>基本的な内容は賛成ですが、前例を継続した計画が多く見受けられ、松本市の独自性を感じませんでした。子どもは松本市の将来・日本の将来を担う宝です。自然と天気恵まれた松本で良質な子育てをすることが、松本市の宣伝にもなる。現状に満足せず、より良い環境とまちづくりをしていただきたい。</p>	<p>【ウ 参考にする意見】</p> <p>本計画は幼児期の学校教育・保育、地域の子育て支援についての需給計画としているため、将来を見据えた数値目標を設定し、前例の継続と需要に応じて充実を図る計画としています。</p> <p>今後も松本市では、恵まれた自然環境を生かした自然保育や園庭の芝生化等の取組みを推進していくとともに、良質な子育て支援策を実施している他事例を参考に、本市が培ってきた質の高い教育・保育、子育て支援を維持・向上させていきます。</p>